

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	コラゾン横浜センター南		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 16日 ～ 2025年 10月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	58 (回答者数)	22
○従業者評価実施期間	2025年 10月 16日 ～ 2025年 10月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3 (回答者数)	3
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者様との連携	レッスン中のお子様のご様子やできた事等を積極的に保護者様にお伝えし、フィードバックを行っている。レッスン中での様子以外に最近のご自宅や学校での様子等をヒアリングを行うことを意識している。	引き続き、保護者様との連携を行えるようにレッスン中のフィードバックやご自宅、学校での様子のヒアリングを行っていく。
2	豊富なレッスンメニュー	毎週違うメニューを取り入れることを意識している。月ごとのテーマのある運動のチラシ作成を行い、お子様の見通し、モチベーションを上げている。	提供したレッスンメニューの振り返りを行い、お子様の発達段階の実態に即していたか、改善案や更に発展させる為のアイデア出しを定期的に行っていく。
3	教室の清潔さ	週に1回教室全体の大掃除を行い、清潔を保てるように行っている。また日頃は、お子様が使用した道具全てを消毒している。	引き続き、日頃からの掃除を念入りに行い、更に週に1回の掃除では細かなところも掃除し、お子様が安心して道具を使えるようにし、保護者様も気持ちよく過ごせるように行っていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎	その時の都合により、保護者がお子様の送迎が難しい際に、事業所に対応できないことがない。(保護者付き添いの元、通所していただいているため)	活動のフィードバックを丁寧に行う/教室環境を清潔に保つ等、保護者も過ごしやすい環境を整え満足度を高めていく。また送迎が難しい場合は、別日での利用のお振替を積極的にご案内していく。
2	人員不足	職員の配置が比較的流動的である為、緊急時のお子様のケアや保護者への対応が難しくなる場面がある。	必要に応じて系列の事業所から人員のヘルプを要請する。またお子様同士の相性などを勘案し、無理が生じない範囲で活動することができるような人員配置を行っている。
3	スタッフの知識の偏り	スタッフによって知識の偏りがあり、保護者様への対応が難しくなる場面がある。	スタッフ間で知識を深めていき、知識の偏りをなくしていく。また知識を深めていけるようスタッフ間での話し合いを積極的に取り入れていく。